



2024-25年度 第2650地区スローガン

持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動

Make Rotary Sustainable ! Learn together Act together

会長	池木 啓仁
副会長	中井 謙之
幹事	丸野 正徳
会報・資料委員長	杉村 喜之

第2650地区 [1961.3.28創立]

YAMATOTAKADA ROTARY CLUB

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス ytrotary@abelia.ocn.ne.jp

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>

例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール

事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第33回(通算3032回)2025年(令和7年)4月15日号

本日の例会(4月15日)

第5回クラブフォーラム (国際奉仕)

次回の例会(4月22日)

「日々感動を求めて」
㈱ダイワマネジメント
キャリアコンサルタント 片岡佳永 様

4月8日の例会報告

会長の時間

先週4月6日(日)の地区大会には、当クラブから新入会員を含めまして、たくさんのご参加をいただき、大変ありがとうございました。そして、ホストを務められた奈良RCの皆さんには、入念な準備と奈良を大変印象づけるすばらしい演出をいただき、心から敬意を表したいと思います。

また、その前日に地区交流ナイトと題して行われました、各クラブ会長・幹事・地区委員長のつどいでは、96番目のクラブとして奈良中央RCがこの3月3日に発足されたというご報告がございました。

そして、ご来賓の挨拶をいたしまして、千玄室様より、「今年度の反省の下、次の会長にどのようにバトンタッチしていくのか」、また平和については「現在、争いごとの絶えない世の中ではありますが、お互が謙虚になり、一歩下がる気持ちを持てば、平和などと口々に言わずとも穏やかな世になります。奉仕を通して人々の争いをなくし、平和の実現のためにポール・ハリスはこのロータリーを立ち上げたと私は理解しています。まず、この地区大会でお集まりいただきました皆さんからぜひ実践していただきたい」というふうにおっしゃっておられました。

いずれにいたしましても、ご参加いただきました皆様や私にとりましても、大変有意義な地区大会でありましたことをここにご報告申し上げます。

幹事報告

◎納税協会駐車場の件

当クラブに駐車場をご提供いただいております納税協会様より、破損のため、駐車場の鍵を変更したいとのお知らせをいただいております。利用をご希望の方は、4月15日(火)の例会までに事務局までお申し出ください。

◎大船渡大規模山林火災被害支援のお願い

本年度2月19日に発生いたしました大船渡大規模山林火災は、2900ヘクタール、102棟の住宅が

被害に遭う大規模な山林火災となりました。国際ロータリー第2520地区佐藤ガバナーより、災害義援金のお願いが来ております。本日、募金箱を回しますので、皆さんのご支援をよろしくお願い申し上げます。なお、義援金は国際ロータリー2650地区でまとめて送金させていただきます。

ゲスト

井上麻矢様(こまつ座代表 卓話講師)
石井洋子様(こまつ座秘書)

誕生日祝

高木美香会員(4月10日)

結婚記念日祝

高木美香会員(4月10日)

創業記念日祝

清水良彦会員(4月8日)鈴木勝士会員(4月11日)

委員会報告及びその他報告

○社会奉仕委員会

本日2時より、さざんかホールに集合していただきまして、4月20日の歴史ウォークのプレウォークを行います。駐車場につきましては、村井会員から、辻甚様のタイムス駐車場の利用をお許しいただいております。

また、来週例会終了後に最終打合せを行います。当日ご参加の方、社会奉仕委員の方はお残りください。当日着用いただくジャケットのサイズ合わせもさせていただきます。

4月20日当日は、食事を用意しておりますので、時間のある方はお残りください。

○葛城・當麻地区情報集会 川中教正世話人

本日午後6時よりヴェルデ辻甚で情報集会を開催させていただきます。皆様ご出席いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

○長期ビジョン委員会

本日、メールボックスに米山記念奨学生に関するアンケート用紙をポスティングしております。以前から理事会等でもお話を出ていた件であり、次年度の木原幹事からも次年度予算に反映させたいとのお話をいただいておりますので、皆様方ご協力の程よろしくお願いいたします。

米山奨学会は日本のロータリークラブ創設者の一人であり、東京RCの初代会長である米山梅吉氏が、生前、日本にいる奨学生を個人的に支援されていた功績をたたえて、彼の死後、東京RCが米山基金を設立されたことに始まります。その目的は、留学生が帰国されたときに、日本との友好関係を築く架け橋となつてもらうことです。条件の一つに、ロータリーが指定した学校に入学し、その学校から推薦状をもらい、ロータリークラブのテストを受けて合格することができます。2650地区内指定校は福井大学、滋賀

4つのテスト【言行はこれに照らしてから】

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

大学、京都大学、奈良女子大学といった、大変レベルの高い学校となっており、入学のためには、日本に来るまでにかなり勉強のできる裕福な家庭環境でないと合格することは難しいと思われます。

この奨学金をもらっている留学生の人数の国別ランキングは、中国が半数近くを占めており、韓国とベトナムを合わせた3か国だけで70%から80%を占めています。

しかし、彼らが自國に帰国されたときに、日本との架け橋となる活動をしているのかどうか、地区的米山奨学会に問い合わせたところ、チェックはしていないというお返事でした。

また、この寄附金は、地区から強制されたお金ではございません。2650地区内でも米山奨学金に対しては寄附をされていないクラブもございます。あるいは、寄附をされていても、金額は皆まちまちです。当クラブは皆様の年会費から1万6000円を寄附させていただいております。

アンケートでは、「A、今までどおり年会費から1万6000円寄附するが、年会費を上げる」「B、年会費からの寄附額は下げて、年会費は上げない。さらに寄附する方は10月に追加でご寄附いただく」「C、年会費からは一切支払わず、10月に希望者だけご寄附いただく」の中からお選びください。

○親睦委員会 桑 雅宣委員長
先日の地区大会には、当クラブから多くの登録をいただきありがとうございました。56名の登録をいただいて、現地にご参加いただいた皆さんは47名でした。この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

ニコニコ箱

・先日の地区大会には、多数の会員の皆様にご参加いただきまして、大変感謝申し上げます。

池木啓仁會員

- ・井上様ようこそ大和高田RCへ。 中井謙之会員
- ・こまつ座代表井上麻矢様ようこそ当クラブへ。本日は卓話楽しみにしております。 丸野正徳会員
- ・井上麻矢さんをお迎えして。卓話楽しみしております。 佐藤佳雄会員
- ・週末は地区大会にたくさんのお会員の皆様に出席いただき、ありがとうございました。天気に恵まれ、おつかれさまでした。

射場祥行会員
・大和高田商工会議所副会頭交業させています

させていたたき 吉田 晴会員

・地区士会年度の概要

船木兄谷会員
木口ご案内

・リスモー協会への本年度の会費、本日ご案内申し上げております。ご協力の程よろしくお願い申上

くお願い申し上
略本主清会員

腸本吉清会員
一ノ坪英二会員
けます。
・おばが元気になりました。

平成文、井上ひさしがうえの組、たかはし
こまつ座代表 井上麻里奈

こよろ屋代表 井上麻人様
上ひきで、今から15年前に

私の父は作家の井上ひさじで、今から15年前に肺がんでこの世を去りました。180日という短い闘病生活でした。

なせ「井上」なのに「こまつ」座なのかとよくお尋ねをいただきますが、父のふるさとが山形県東置賜郡



の小松町だったからです。当初は地方を元気づけるために、山形県に劇場を造る予定でしたが、諸事情により1983年に東京で旗揚げをすることになりました。以来、42年間ずっと私たちはお芝居を作り続けています。

私自身は、小さいときからスポーツが大好きでしたので、最初に勤めたのはスポーツ新聞社でした。結婚を機に2人の娘を産みまして、ホテル業界に転職しました。勤め先のホテルはホスピタリティーにあふており、この職場で一生勤め上げたいと思う職場でした。

しかし、あるとき、父がホテルの社長に対し、説得に来ました。「こまつ座の経理が退職するので娘に経理を任せたいが、言うことを聞いてくれない。だから、今までいただいたお金はすべてお返しするので娘を連れて帰りたい」という話でした。

女性の社長でしたが、「お金はお給料としてお渡ししたものですので、お返していただかなくとも結構です。その代わり、そのお金は未来の世代の方にお使いください。娘さんには私からお伝えいたします」とお返事をなさったそうです。

その後、社長室に呼ばれて、とにかくお父さんの言うことは一生に一度は聞くものだと説得され、こまつ座に入社しました。でも、私はまだあきらめきれなくて、経理の資格だけ取って、早々とホテルに戻ろうと思っておりました。

そんな中、父が病気になって、あれよあれよという間に社長に就任し、15年がたちました。その間、東日本大震災やコロナ禍で、私たちエンタメ産業は本当に大変でしたが、何とか国の助成金などもあり、生き延びることができました。

こまつ座には理念が2つございます。一つは演劇を通して平和活動をすることです。もう一つは、劇場に時間のユートピアを作るということです。

井上ひさしは生前、自分が作家になった理由を、「もう声が聞こえない人たちが無念の死を遂げたときに、その声になってお芝居を作るということだ」と、自分の作家生活の基本として語っておりました。

がんに冒されたときには、4年先まで入っていた仕事をすべてキャンセルして、沖縄の物語を書こうしていました。それが『木の上の軍隊』です。これは1990年にお芝居しようとしていて、諸事情で書けずにいた作品ですが、残念なことに未完となっていました。2013年にお芝居にして、再演を重ねてまいりましたが、今年、いよいよ映画になります。実話を元にした命の物語なので、戦後80年を期にぜひご覧ください。

映画を見たりお芝居を見たりということは、心の栄養のために欠かせないものだと私は思っています。皆さんご多忙かと思いますが、ぜひこまつ座のお芝居を見に劇場に足をお運びください。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員 会員数	義務 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率
4月8日	89	58	48	10	4	31	25	0	92.77%
4月1日	89	58	50	8	2	31	21	3	92.68%
3月25日	89	58	53	5	2	31	24	0	96.34%